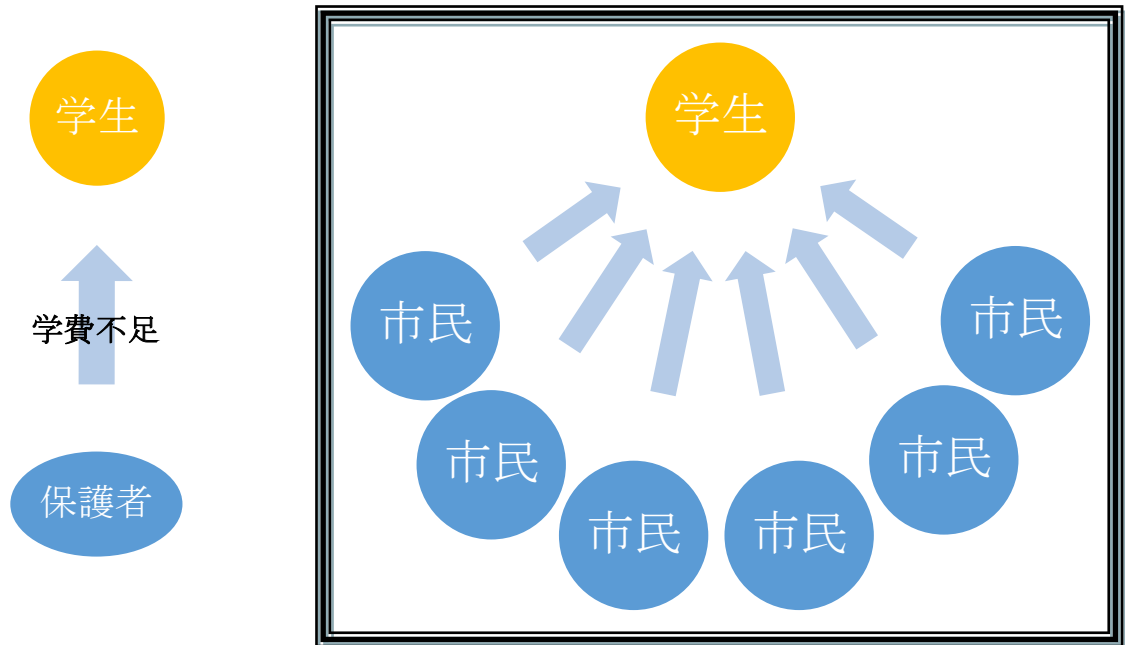


みんなの奨学財団  
(仮)  
設立プロジェクト

## 【メイン事業】

### ※クラウドファンディング型学費支援とは

親の支援では足りない場合に、広く一般の市民から支援を募る仕組み



※欧米での成功例

[Pave](#) , [GiveCollege](#) , [GradSaveGifts](#) , [CommonBond](#) , [SoFi](#)

※日本での失敗例

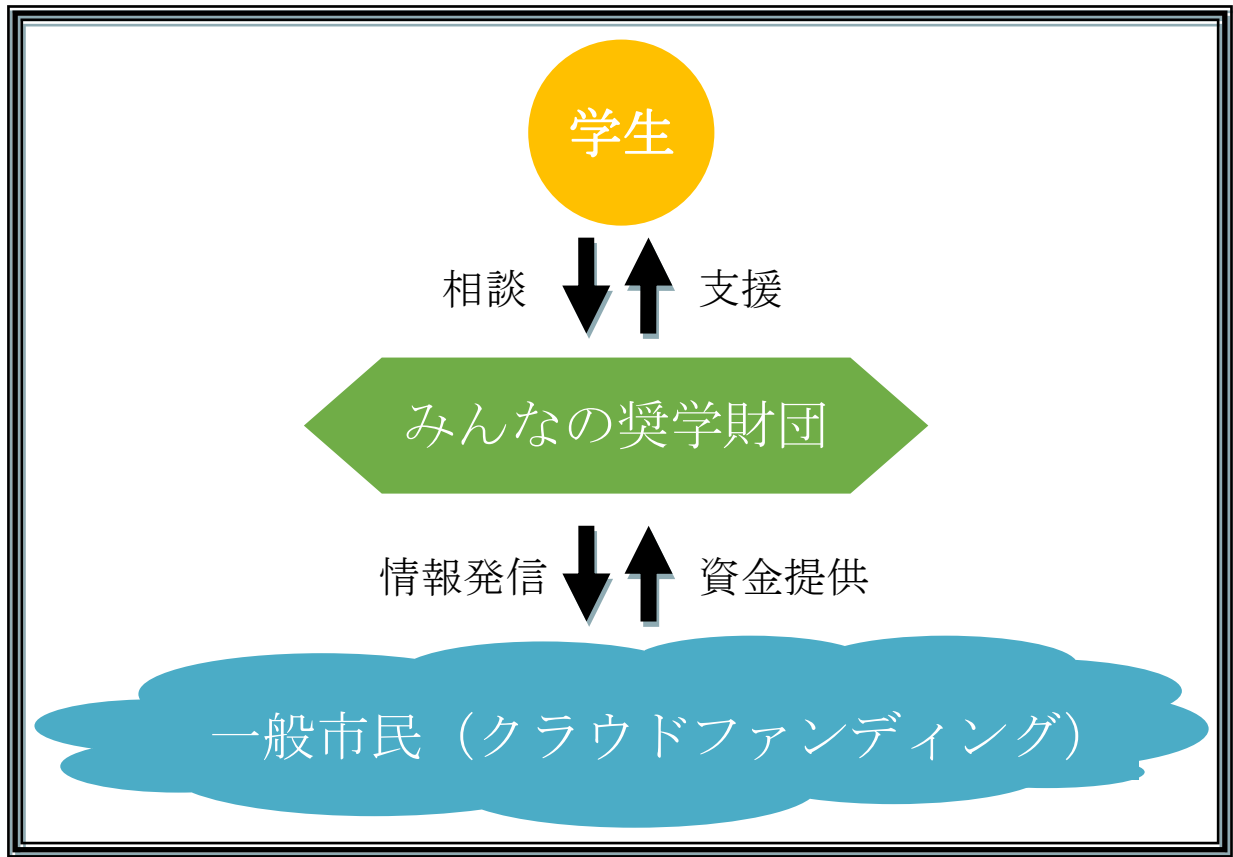
[studygift](#) ([CAMPFIRE](#) の派生サービス)

※サービスの欠点および失敗の原因

- ・ 学生自身が現状を説明して支援を呼び掛ける必要がある。
- ・ 大手のサイトを通じて呼び掛けても簡単には支援が集まらない。
- ・ 支援者のプライバシーが侵害される危険性がある。
- ・ 「炎上（市民の非難が殺到すること）」のリスクがある。
- ・ 慈善事業を通じて稼ぐことへの批判感情が根強くある。
- ・ 支援が集まった後は学生に対するチェック体制がない。

## 【今回の改善点】

### ※公益財団法人が受け皿となる非営利の運営

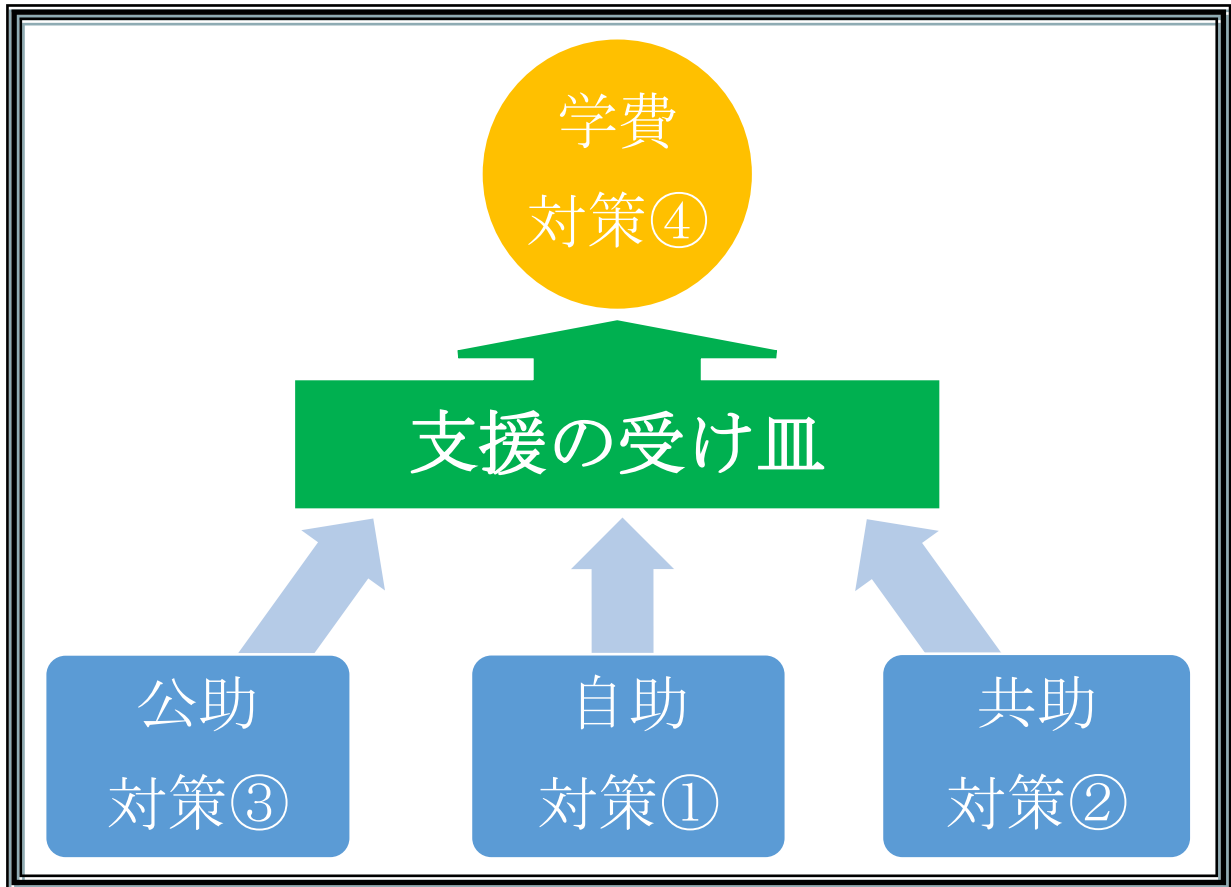


#### ※改善点の詳細

- ・学生自身が現状を説明して支援を呼び掛ける必要がある。  
→学生の相談内容を基に、財団が代理で支援を呼び掛ける。
- ・大手のサイトを通じて呼び掛けても簡単には支援が集まらない。  
→財団が窓口となって支援を呼び掛けることでノウハウを蓄積する。
- ・支援者のプライバシーが侵害される危険性がある。  
→財団経由の発信で、必要以上の情報が出ないように保護する。
- ・「炎上（市民の非難が殺到すること）」のリスクがある。  
→財団が適正に管理することで、学生への非難を防止する。
- ・慈善事業を通じて稼ぐことへの批判感情が根強くある。  
→公益団体が運営することで、営利性を排除する。
- ・支援が集まった後は学生に対するチェック体制がない。  
→学費支援に特化することで、継続的に学生を支援する。

## 【サービスの全体像】

※学費に困窮する学生を相互的に支援



### 《詳細》

#### ※対策①

- ・本人や保護者に対し、教育資金の計画や運用についてアドバイス

#### ※対策②

- ・クラウドファンディング型学費支援を実施
- ・企業や団体からの寄付金を集積
- ・民間支援の情報集約および申請サポート

#### ※対策③

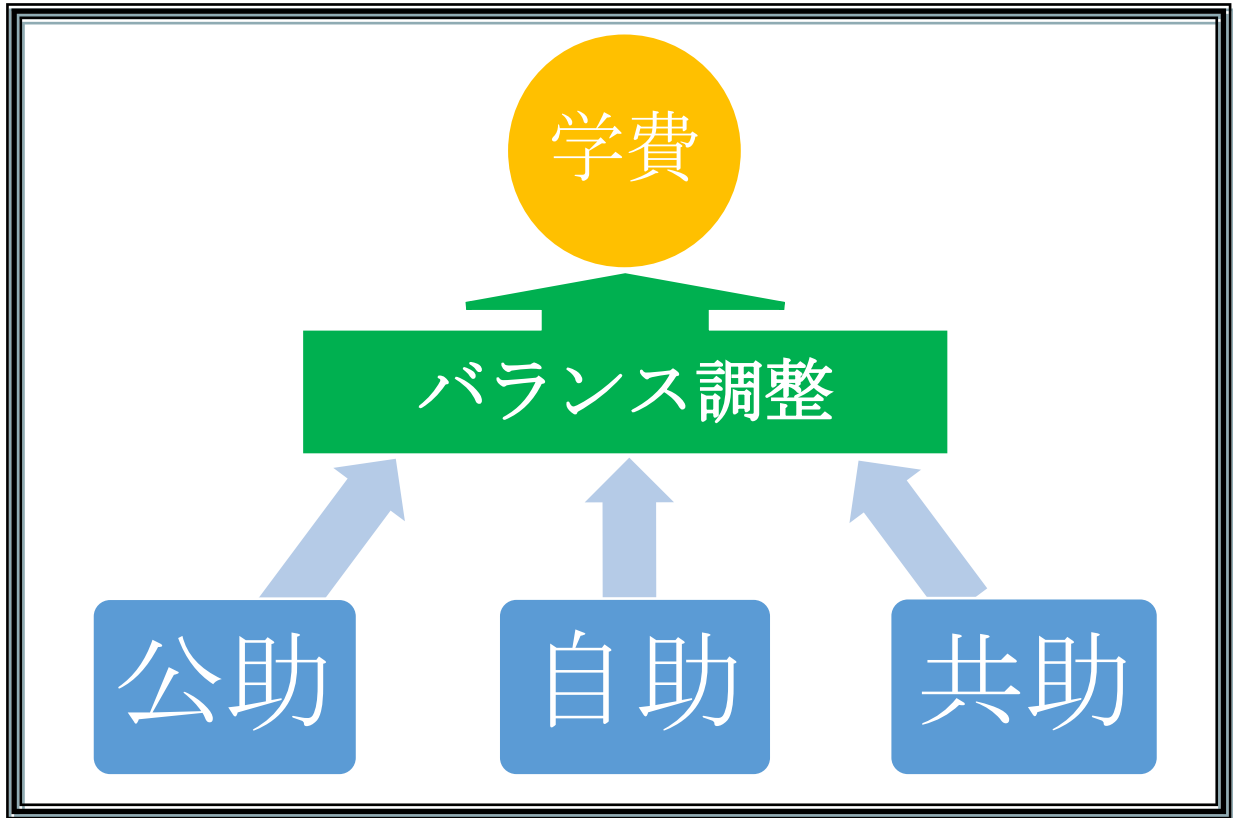
- ・公的機関からの補助金を集積
- ・公的支援の情報集約および申請サポート

#### ※対策④

- ・学費に関する情報収集および分析
- ・学校独自支援の情報集約および申請サポート

## 【プロジェクトの目標】

※日本における学費支援の理想形とは



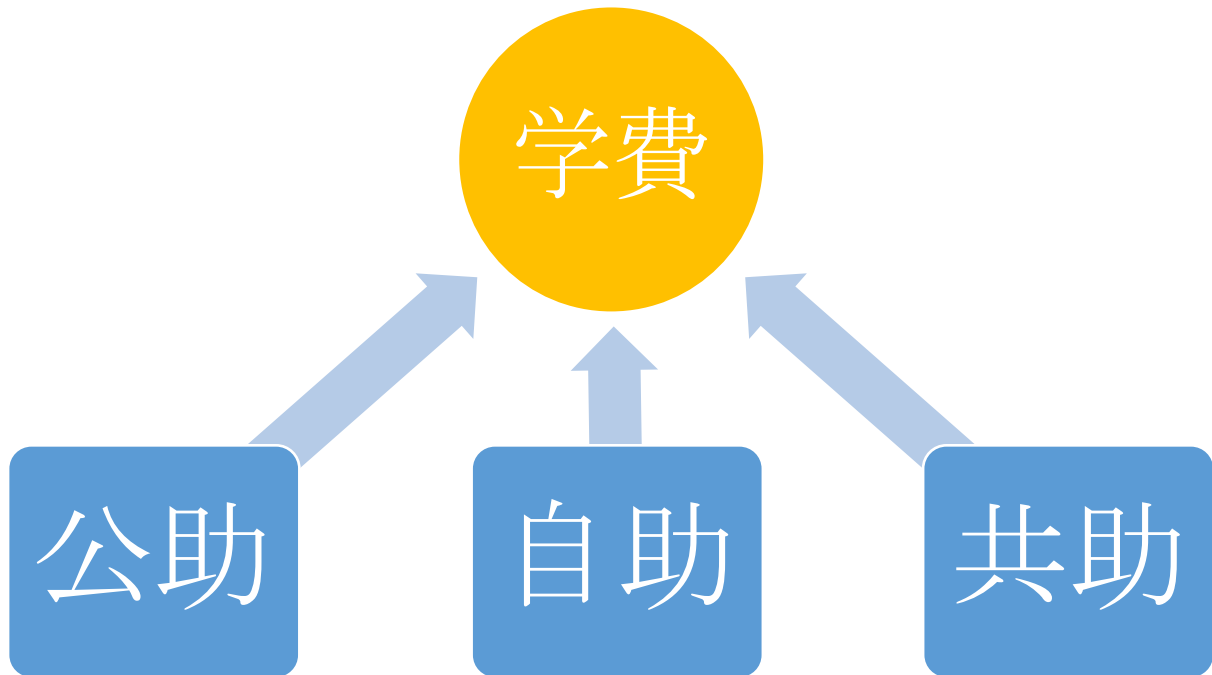
適正な学費に対し、自助・共助・公助がバランスよく補い合うことで、無理のない教育費負担を継続



下記のような様々な問題の解決を目指す

- ・ 経済的な理由で進学できない若者
- ・ 学費の負担で困窮する保護者
- ・ 教育ローンの返済に苦しむ卒業生
- ・ 高等教育の不足により縮小する日本経済

## 【理想の学費負担】



### ※学費

市民感覚に基づく適正価格

### ※自助

親や親戚が払える限度でのみ負担

本人が働くのは学生の本分を損なわない範囲

有利子の学資ローンはできるだけ使用しない

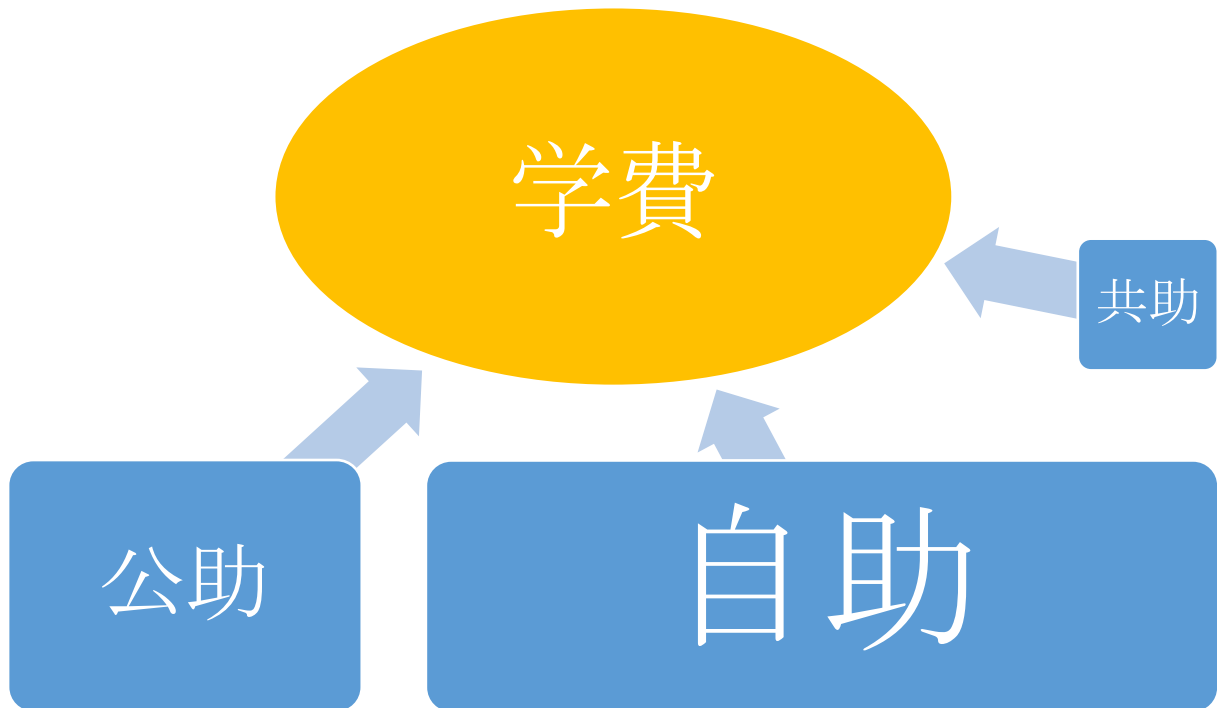
### ※共助

全ての国民が助け合う仕組み

### ※公助

給付型奨学金や学費免除制度を整備

## 【学費負担の現状】



### ※学費

世界的にも高額、高騰を続けている

### ※自助

自分で働いて稼ぐ、親が払う、親戚が負担、  
教育ローンや貸与型奨学金を借りる etc.

### ※共助

ごく一部の学生に少額の施しがあるのみ

### ※公助

給付型奨学金や学費免除制度が整っていない

## 【現在の社会動向】

### ※学費

- ・ 学生獲得のためにコストを削減できない
- ・ 一部の学生には学校独自の支援も

### ※自助

- ・ 本人…寝る間も惜しんで働くが足りず、  
人並み以下の生活を強いられる  
ことが社会問題化
- ・ 親や親戚…収入の減少によって困窮
- ・ 貸与型の学費支援を受けた場合、卒業時に本人  
や親が多額の借金を背負う結果となることが  
社会問題化

### ※共助

- ・ 民間の支援活動が拡がりつつある
- ・ 企業のCSR活動もはじまる
- ・ 国民全体に支援を呼び掛ける仕組みは未完成

### ※公助

市民団体のロビー活動や 18 歳選挙権の導入に伴い、給付型奨学金の整備へ？